

土砂災害や集中豪雨に備えましょう

例年6月から10月の台風やゲリラ豪雨、線状降水帯などが発生しやすい時期は、大雨による土砂災害・水害が発生する恐れがあります。

令和6年は西日本から東日本の広い範囲で大雨により、河川の氾濫が相次いだほか、土砂災害などにより人的被害や物的被害が多く発生しました。



岡崎市で起きた大雨被害の様子



平成12年東海豪雨



平成20年8月末豪雨



令和5年6月2日大雨

日頃からの備えとして、土砂災害ハザードマップや水害対応ガイドブックなどでお住まいの地域の災害リスクを事前に確認しておきましょう。



▲詳しくは、
こちら

配布場所(防災ポータルで閲覧可)

- 土砂災害ハザードマップ…河川課(西庁舎3階)
- 水害対応ガイドブック…市政情報コーナー(西庁舎1階)、防災課(東庁舎2階)、各支所



土砂災害ハザードマップ



水害対応ガイドブック

●防災緊急メール「防災くん」を登録しよう

浸水警報装置の情報のほか暴風・大雨・洪水などの警報や地震情報をリアルタイムで配信しています。



岡崎市防災課
マスコットキャラクター
伝令忍者 おしらせくん



「防災くん」への登録は
(✉entry@city.okazakibosai.jp)へ
空メールを。



防災ポータル
防災に関しての
総合サイトはこちら▶



河川課 ☎23・6220 FAX23・6532 防災課 ☎23・6533 FAX23・6618

国勢調査を装った詐欺にご注意ください

今年は、10月1日(水)を調査期日として令和7年国勢調査が行われますが、国勢調査員が、年収、預金額、クレジットカード番号、銀行口座などを聞くことはありません。

不審に思った際は、回答せずに下記担当にご連絡ください。



令和7年国勢調査岡崎市実施本部(企画課内) ☎23・6108 FAX23・6229